

令和6年12月13日

保護者の皆様

稚内市立稚内中学校長 森河 真

冬期間（12月～3月）の服装について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より、本校の教育推進へのご理解とご支援に感謝申し上げます。

さて、早いもので今年も残すところわずかとなり、冬本番を向かえる季節となりました。稚内地方气象台によると、12月から3月にかけては「冬日」（最低気温が0度未満の日）が続き、1月、2月は1日の最高気温が0度未満となる「真冬日」が多くなると言われています。本校でも、教室内の気温（21℃程度）に留意しながら暖房の調整を行っているところではありますが、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスによる感染症対策のため、適宜、換気を行っており、一時的に教室内の気温が下がったり、足下が冷えたりすることがあります。また、校舎の老朽化により、室温を一定に保つことが難しい教室もあります。（文部科学省から出されている学校環境衛生基準では、17℃以上28℃以下が望ましい。冬期は18℃～20℃程度が最も学習に望ましい。とされています。）

このようなことから、校内においては厚手のインナーを着用したりするなどして、制服着用を基本としますが、その日の天候や気温、自分の体調に合わせてジャージを着用したり、生徒の健康を考慮した服装で生活するようにしたいと思います。また、登下校時につきましても、同じ対応とさせていただきます。ご家庭でもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、卒業式など制服の着用が望ましい場合は、事前に生徒へ連絡をします。

何かご不明な点がありましたら、稚内中学校(23-2354)佐藤までご連絡ください。